



の未来を支える

技術

気候変動、自然災害、都市化、担い手不足、他国の需給の影響などで、食糧の安定的な供給が課題となっています。AIやデータ、新しい技術を使った、持続可能な未来のための「食のテクノロジー」について学びます。

第1回 1/14 「農林水産省におけるフードテックへの取組」

第2回 1/28 「もはや3Kではない。
ITやロボット技術による最新のお米づくり」

第3回 2/ 4 「食の未来を支える
デジタルサプライチェーンマネジメント」

第4回 2/11 「環境に負荷をあたえない究極の持続可能な
農業システムとしての人工光型植物工場」

第5回 2/18 「昆虫タンパクの過去・現在・未来」

すべて土曜日 14:00~16:00

[全5回]

- 会場：大和市文化創造拠点シリウス 6階 生涯学習センター 601講習室
- 対象：大和市内在住・在勤・在学の方 ※市外の方は12/24(土)から申込みを受け付けます。
- 定員：50名(先着)
- 参加費：2,000円(全5回分)学生の方は半額(※学生証をお持ちください)
※初回にお支払いください。返金できません。

- 申込：12/17(土) 10時~受付開始
お電話または6階生涯学習センター窓口へ。
12/24からはWEBからの申込みも受け付けます。



この講座はサテライト受講も選択できます。
詳細は裏面へ

申込み・お問い合わせ

大和市生涯学習センター TEL 046-261-0491

ホームページ <https://yamato-bunka.jp>

大和市 シリウス

検索



〒242-0016
神奈川県大和市大和南1-8-1
アクセス
小田急江ノ島線・相鉄本線
大和駅徒歩3分





食の未来を支える技術

Food × Technology
Foodtech

①1/14(土) 農林水産省におけるフードテックへの取組

講師:農林水産省大臣官房新事業・食品産業部企画グループ 課長補佐 井戸萌愛 氏

フードテック官民協議会での議論や活動など、農林水産省におけるフードテックに関する取組と目指す姿を紹介します。

②1/28(土) もはや3Kではない。ITやロボット技術による最新のお米づくり

講師:農研機構 農業機械研究部門 機械化連携調整役 林和信 氏

かつて3K(きつい・汚い・危険)と言われた農業も、作業時間の短縮や環境負荷の軽減のために、IT(情報技術)やロボット技術(RT)の導入が進んでいます。最新技術を含むお米作りの現状について紹介します。

③2/4(土) 食の未来を支えるデジタルサプライチェーンマネジメント

講師:株式会社NTTデータ 製造ITイノベーション事業本部 第四製造事業部

複雑性が増し安全性や透明性も重視される食の領域における、サプライチェーンマネジメント(供給連鎖管理)を最新のデジタル技術や事例を絡めてご紹介します。

④2/11(土) 環境に負荷をあたえない究極の持続可能な 農業システムとしての人工光型植物工場

講師:玉川大学農学部先端食農学科教授 大橋敬子 氏

人工光植物工場における高品質リーフレタスの生産や、紫外光照射による葉草の抗がん剤成分の生産についての研究を紹介します。

⑤2/18(土) 昆虫タンパクの過去・現在・未来

講師:うつせみテクノ 秋山大知 氏

世界の人口増加に伴い昆虫が注目されていることをご存じでしょうか。フードテックの重要分野に位置している昆虫タンパクに関して過去・現在・未来の視点から紹介します。

◎この講座はサテライト受講も選択できます

【サテライト受講とは】

メイン会場で行っている講義の様子を、別会場のスクリーンに映して、中継をご覧ください。現地に行かなくても受講できます(質疑応答は可能です)。

【会場・申込方法】

桜丘学習センター(104会議室)

■申込 : 電話(046-269-0411)または窓口

■定員 : 12名(先着)

■対象 : 大和市内在住・在勤・在学者の方 受付開始 12/17(土)10:00~

※市外の方12/24から受付。定員に空きがある場合にご受講いただけます。

■参加費 : 2,000円(全5回分)学生の方は半額(※学生証をお持ちください)

※初回にお支払いください。返金できません。

※ 天候や交通機関の運行状況及びその他不可抗力により、開催が中止となる場合がございます。

※ 駐車場の数に限りがありますので 公共交通機関でご来場ください。